

# 新養だより No.10



～ 仲間とともに学びを重ねて 始まりの春 ～

## 進級・卒業 おめでとうございます

やわらかな日差しが嬉しい雪解けの季節になりました。入学者選考も無事終了し、計14名の子どもたちが、緊張しながらも受験に臨んで最後までがんばり、見事全員合格となりました。おめでとうございます。また、お子様の修了・ご卒業

おめでとうございます。今年度も、感染症対応を行いながらの教育活動・学校運営となりましたが、子どもたちは、お互いに心を通わせ、明るく元気に前向きに多くの体験を通して学び、おかげさまで、一年間、毎日の学習や行事を通じた成長を、保護者の皆様、地域の皆様と共に喜び合うことができました。これも、ひとえに皆様の温かなご協力の賜と、心より感謝申し上げます。学校を巣立つ高等部生のみなさんは、計10名です。新たな門出を祝い、これからも自分らしく力を発揮して希望をもって歩めますようにと、職員一同、皆で応援しています。春休みも体調に気を付け、安全で充実した毎日になるようにと願っております。

### 児童生徒会役員選挙「みんなで良い学校に！」

4月に18歳成人を迎える今年、新養でも児童生徒会役員選挙を行い、立候補、応援演説、投票に臨む一人一人の瞳も真剣そのもの！全校オンラインの新役員認証式では、先輩たちが後輩たちに思いを託し、新役員の皆さんも、「伝統を受け継ぎ、協力して良い学校に！」という決意を新たにしました。



### 卒業を祝い、「ありがとう」を

各学部・寄宿舎それぞれに、心尽くしの準備をして先輩たちの卒業を祝い、熱い抱負発表も。お互いに、手作り写真立てや造花、マグネット、レイ、手話入りの「新養のみんなの歌：すぎのこのように」の動画などを贈り合い、感謝やお祝いの気持ちを伝えました。寄宿舎では、先生方のダンス披露というサプライズのプレゼントに、子どもたちも大感激！



### ＊「地域とつながる体験・交流・発信」に！＊

高等部代表の生徒たちが、依頼をいただいた学校近隣のお宅の除雪ボランティアに熱心に取り組み、今年も大変喜んでいただきました。



ボランティア雪かき

小学部では、楽しい絵本の読み聞かせをしてくれた、にじいろ、くれよんはうす、あおぞらはうすの皆様にお礼のお手紙を書いてお届けしました。これからお話の世界をみんなで楽しみます！



作品展示から

高等部1年生の甲州正樹さんが中学部のときに制作した絵画作品「でんしゃ」が、今年一年間、県教育センターに展示され、多くの県民の皆さんに鑑賞していただきました。



感謝のお手紙を



ペットボトルキャップをお届け

SDGsの学習として取り組んできたペットボトルキャップの回収は、一年間でなんと64kgも！児童生徒会役員のみなさんが、山形銀行さんにお届けし、役立てていただきます。子供服回収と合わせて、ご協力をいただきありがとうございました。